

第26回

若久まつり

日時：8月24日（土）
場所：若久小学校校庭



子どもから大人まで、みんな集まれ！

「若久まつり」は、今年も若久小学校校庭を会場に開催いたします。
各団体による飲食ブース、ゲーム、子ども対象の抽選会、演技など
楽しい企画を用意しています。
ぜひ、お誘いあわせの上お越しください。
詳しくは、8月に配布するお知らせ、掲示板等をご覧ください。



令和5年度の様子



《7、8月の行事予定》

月	日	曜日	行事	場所	時間	主催
7	7	日	親善ドッジボール大会	若久小体育館	8:45 ～ 開会式	青少年育成連合会
	19	金	小・中学校終業式	小・中学校		
	//	//	交通安全5000人キャンペーン	町内各所	7:30 ～ 8:15	安全安心推進委員会
	//	//	校区一斉夜間パトロール		20:30 公民館集合	//
	21	日	親善ダーツ大会	公民館講堂	9:00 ～ 受付	体育振興会
	28	日	親子で楽しむ人形劇	公民館講堂	10:00 ～ 開場	社会福祉協議会
8	3	土	柳河内まつり	野間大池公園	17:00 ～	
	24	土	若久まつり	若久小校庭	17:00 ～	自治協議会
	27	火	小・中学校始業式	小・中学校		
	//	//	交通安全5000人キャンペーン	町内各所	7:30 ～ 8:15	安全安心推進委員会

第60回 校区運動会

日時：10月6日（日） 場所：若久小学校校庭

昨年は残念ながら雨のため中止となりましたが、今年度は校区運動会を開催いたします。
地域の方々にご協力いただき、みんなが楽しめる校区運動会にしたいと思います。
ご協力をお願いいたします。



令和4年度の様子

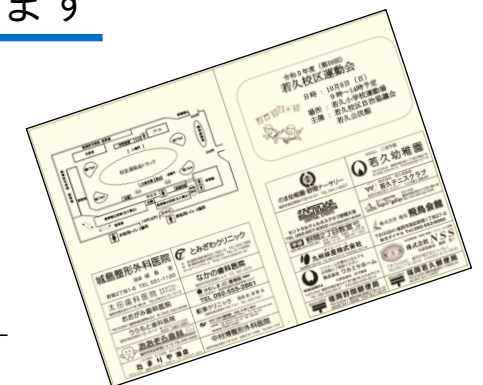


運動会パンフレット広告企業募集しています

広告料 1万円、5千円
配布枚数 5,700枚

これまで協賛していただいている企業様については、
引き続きご協力をおねがいします。

申込みは若久校区自治協議会へ。申込締切り7月19日（金）
TEL/FAX 092-561-1828（水・金 10:00-16:00）
メール wakahisajikyo@yahoo.co.jp



第13回若久校区親善ダーツ大会

日時 7月21日（日）
9:00より受付 9:30開始

会場 若久公民館 講堂

申込 事前申し込みのみ（体育振興委員または若久公民館）
※締め切り7月14日（日）17時まで
詳しくは掲示板、回覧板をご覧ください



主催：若久校区体育振興会

「グラウンドゴルフ大会」中止

自治協議会

6月9日（日）開催予定の「グラウンドゴルフ大会」は、残念ながら、前日からの雨によりグラウンドコンディションが整わなかったため、中止となりました。準備に携わってくださった関係者の皆様に感謝申し上げます。

5000人キャンペーンと地域安全

今から21年前の2003年5月12日、福岡市南区老司小学校5年生の男児が、登校中に男にガソリンを浴びせられて火を付けられ、重傷を負う「通り魔事件」が発生しました。

男児は一命を取り留め、犯人の男は3日後に逮捕されましたが、地元にも与えた影響は計りしれず、地域住民の不安や動揺は大きいものでした。

老司小学校では、保護者の引率をお願いするとともに、公民館などと協力して見守りボランティアの活動を始めました。ただ、共働きが当たり前の時代に、毎日継続することはには保護者の負担が大きく、登校時にはPTAメンバー、下校時には教諭が引率して集団下校を行い、見守りも自由参加にすることにしました。



この老司小学校や地域の取り組みの熱意が、南警察署など行政を動かすことになり、翌2004年から南区内25校区の保護者やボランティア等を中心に、始業式や終業式に合わせて年6回、通学時間帯に主要交差点等で見守りを行い、子ども達を交通事故や各種犯罪から守ることを目的に「5000人キャンペーン」が始まりました。

地域の防犯力を高め、「子どもの安全」、「通学路の安全」をどの様にして守るか。このキャンペーンが始まってから20年が経過しましたが、若久校区における犯罪抑止や交通安全に、今一度関心を深めていただきたいと思います。

「安全」は、自分や家族はもちろん、地域社会にとっても優先課題の一つです。当委員会では、今後とも、5000人キャンペーンやモーニングウォッチでの見守りをはじめ、青パトでのパトロール等、地域における防犯・交通安全につきまして、地域の皆様のご協力をいただきながら、継続可能な活動を行って参りたいと考えておりますので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

記：安全安心推進委員会 野山
(2019.6.5付、西日本新聞・朝刊から一部引用)

献血のご協力ありがとうございました

校区健康推進協議会の活動のひとつに、献血運動があります。毎年5月、サニー野間店の駐車場にて日本赤十字社がおこなう献血事業に協力しています。今年は5月7日（火）におこなわれ62名の方が献血にご協力いただきました。そのうち体調不良により採血できなかった方が11名でした。役員、委員は案内をしたり、健康推進協議会からお土産を渡しています。



健康推進協議会

エコロジー(環境)ニュース

住みよい 環境を考える 若久に

若久校区環境活動推進会議



皆さんは生活の中でいらなくなったものを処分するときに、何か心がけていることはありますか？ごみ削減の取り組み「3R」は社会に浸透し、今はさらに多くのアクションを加えた「5R」や「7R」が注目されています。今回は、私たちが今すぐに始めることのできる7つの“R”と『エコアクション』を紹介します！



スタートは3Rから！

3Rの優先順位は
リデュース→リユース→リサイクルです！

Reduce

リデュース

ごみを減らすための根本的な取り組みです。不要なものや包装材をなるべく避け、長く使えるものを選ぶことなどを心がけましょう。

- ・エコバッグを持参し、レジ袋をもらわない
- ・ペットボトルを購入せず、飲料水やお茶などを入れたマイボトルを持ち歩く



Reuse

リユース

一度使ったものをごみにせず、そのまま形を変えずに繰り返し使い続ける取り組みです。自分ではもう必要ないと思うものでも、必要としている人がいるかも！

- ・また使えるけど不用となったものは、お下がりで知人に譲る
- ・使用済みのガラス瓶やプラスチック容器を洗って保存容器にする



Recycle

リサイクル

不要となったものを回収、再生、再資源化して新しい製品を作ったり、エネルギーとして再活用することです。ごみとなった場合の最後の取り組みとされます。

- ・地域や店舗などで行われているリサイクル活動に参加する
- ・ビン、ペットボトル、食品トレイなどお店に返せるものは返す



3R以外にも“R”がたくさん！

7Rの意味を知っておけば、日常生活から環境保全に貢献できるかも！

Refuse (リフューズ)

ごみになるような不要なものを断る（受け取らない）ことです。断ることでごみが出なくなるので、ごみを減らすこと（リデュース）につながります。

- ・レジ袋、過剰包装を断る
- ・コンビニでプラスチックスプーンやわりばしを断る
- ・使用しないサンプルや試供品はもらわない



Rental (レンタル)

短期間しか使わないものはレンタルやシェアサービスを使い、物を増やさないように心がけることです。

- ・自動車や自転車の使用頻度が少ない場合、シェアリングアイテムを活用する
- ・ベビーカーやベビーベッドなど使用期間の短いものはレンタルする
- ・図書館などで本の貸出を利用する



Repair (リペア)

傷ついたり壊れたりしたものを補修・修理して、できるだけ長く使うことです。お気に入りのものが壊れたり、古くなくてもあきらめなくて、リペアサービスを利用してみるのもいいかも。

- ・壊れたらすぐに買い替えず修理できるか調べる
- ・壊れた電気製品の部品を交換して使う
- ・破れた衣服を縫い直してもう一度着用する

Reform (リフォーム)

すでにあるものに手を加えて再び使えるようにしたり、新たな価値を生み出すことです。ひと工夫することで、次の世代に受け継いでいって素晴らしいことですね。

- ・家具の色をDIYで塗り替えて使う
- ・着物や洋服を仕立て直したり、別のものに作り替える

